

# Press Release

2020年4月30日  
北海道電力株式会社

## 当別町におけるバイオマス熱電併給事業の決定について

当社が出資している北海道バイオマスエネルギー株式会社（本社：上川郡下川町）が、石狩郡当別町において、バイオマス熱電併給プラントの建設を決定しましたので、お知らせいたします。

プラントの運転開始は、2021年6月頃を予定しています。

本事業は、北海道内で調達した未利用間伐材※を燃料として活用し、発電所で電気を作るとともに、発生する熱を地域に供給する小型分散型のバイオマス熱電併給事業で、同社にとって、上川郡下川町に続く2か所目の事業となります。

電気は、再生可能エネルギー固定価格買取制度を利用して北海道電力ネットワーク株式会社で買取を行い、熱については、安価な熱供給による企業誘致など、当別町の地域活性化に向けた検討を進めてまいります。

未利用間伐材の活用は、北海道における再生可能エネルギーの導入拡大に寄与するとともに、森林環境の整備を促進し、北海道における林業振興にも貢献するものです。

今後、地域の皆さまおよび関係各所のご理解、ご協力をいただきながら、プラントの建設・運用を進めてまいります。

当社は、引き続き、北海道の発展につながる事業に積極的に参画・協力するとともに、再生可能エネルギー電源の開発・運用を通じて、SDGsなど社会の課題解決に貢献してまいります。

※ 森林の成長過程で密集化する立木を間引く「間伐」の過程で発生する木材

### 【添付資料】事業の概要等について



## 事業の概要等について

## 【事業の概要】

事業会社名	北海道バイオマスエネルギー株式会社
株主構成	三井物産株式会社：80%、北海道電力株式会社：20%
建設予定地	北海道石狩郡当別町
燃料	木質バイオマス (北海道内の未利用間伐材を、北海道バイオマスエネルギー株式会社が所有する下川町のペレット製造工場でペレットに加工したものを当別町に輸送し、ガス化して発電)
発電方式	ガスエンジン
発電出力	997kW
発熱量	6GJ (ギガジュール) /h (kW 換算 1,560kW)
工事着工	2020年5月(予定)
運転開始時期	2021年6月頃(予定)

## 【位置図】

